

3/15 (月) **トラックで防犯呼びかけ走ります**

走るトラックを見て防犯意識を高めてもらおうと、菊南運輸倉庫（杉田滋人社長）がトラックに振り込め詐欺防止のイラストを描いたことで、菊池警察署（吉長立志署長）から感謝状を受け取りました。吉長署長が、「県内初の試みで、犯罪が減ることを期待します」とあいさつ。杉田社長は、「このトラックで県内を走ります。高齢者がトラックを見て、振り込め詐欺かもしれない気がついてくれればうれしいですね」と話されました。



出発式のあと、トラックは防犯を呼びかけ走り出しました

3/14 (日) **菊池市認知症フォーラム**

菊池市泗水ホールで、菊池市認知症フォーラムが開催され、認知症介護研究・研修東京センター長の本間 昭さんが「認知症の人を支える：地域の役割」と題して講演を行い、認知症の人や介護者には、地域の人たちの支えが大事であると話されました。また、実際に介護された家族の人などをパネリストとした認知症パネルディスカッションを実施し、参加者からの質問も多数あるなど、みなさんの関心の深さがうかがえました。



真剣に本間さんの講演を聴く参加者の皆さん

3/8 (月) **虎口橋を学習しました**

迫間川に架かる虎口橋は1850年に造られた石橋です。橋梁の改修工事のために足場が設けてあり石積みの様子を間近で見ることができるため、この機会を郷土学習に活用して欲しいと土木課が呼びかけて龍門小学校の児童23人が現地を見学しました。子どもたちは石橋が造られた経緯や改修工事などの説明を受け、「とても頑丈に造ってあることが分かった。他の石橋も見たい」といった感想があり、充実した郷土学習ができたようでした。



橋の下で説明を受ける子どもたち

3/7 (日) **老人クラブ 芸能大会で熱唱**

第5回老人クラブ芸能大会が、菊池市文化会館で多数の来賓をお招きし盛大に開催されました。今回は、菊池市内の各老人クラブから午前の部25、午後の部24の合計49の歌や踊りが大好きな団体や個人の皆さんが参加しました。参加者は手作りの衣装に身を包むなど趣向を凝らしながら、練習の成果を存分に発揮され、熱唱あり、笑いあり、感動ありのステージで、大ホールを埋めた万来の観衆を魅了しました。



歌謡舞踊を踊られた泗水支部老人クラブの皆さん

3/18 (木) **「一ノ瀬たけし」教育コンサート**

2009 泗水中夢はぐくみプロジェクトとして、心臓発作で心臓停止となり障がいを持った一ノ瀬たけしさんを招いたコンサートが泗水ホールで行われました。一ノ瀬さんは歌手として活動しており、トークを交えて「ふるさと」などを熱唱されました。生徒から「家族の支えがすごいと思った。僕も家族を大切にします」とお礼の言葉があると、一ノ瀬さんは、「これだけは誰にも負けないものを見つけて頑張る」とエールを送りました。



生徒を前に自曲を熱唱する一ノ瀬さん

3/18 (木) **世界のお友達にワクチンを届けたい**

世界の子どもたちにワクチンを届けたいと、龍門小学校の全校児童40人が集めたボトルキャップを菊池市商工会青年部に手渡しました。児童会が中心となり始めたもので、周辺の商店に回収箱を設置するなど、1年かけて約15,000個を集めました。青年部の梅田雄二部長は、「子どもたちがこうやって集めてくれるのはとても嬉しい。世界のお友達のために、有効利用します」とお礼を述べました。



ボトルキャップを受け取る梅田部長(右)と児童会の子どもたち

3/16 (火) **ワンダーぶんこによる6年生を送る会**

泗水東小学校で「自分を大切に、友達を大切に、命を大切に」をテーマに、同校で絵本の読み聞かせボランティアをしているワンダーぶんこ（内野さと恵代表）が6年生を送る会を開催しました。絵本の読み聞かせやオカリナの演奏に、児童たちからはすすり泣く声も聞こえてきました。内野代表が、「楽しい時間を過ごせて幸せだった。中学校でも、図書館を多いに活用してほしい」とあいさつすると、児童からはありがとうとお礼の言葉がありました。



読み聞かせを行うボランティアたち

3/13(土)・14(日)・20(土) **第39回菊池郡市中学生新人野球大会**

菊池ロータリークラブ協賛の第39回菊池郡市中学生新人野球大会が、菊池公園多目的グラウンドで行われ、菊池郡市内の中学校11チーム220人が参加し、熱戦が繰り広げられました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)  
**優勝** 旭志中学校 **準優勝** 菊陽中学校  
**第3位** 合志中学校、菊池南中学校  
**優秀選手賞** 坂本享平(旭志中)、内田順己(菊陽中)、山田貴元(合志中)、田崎和明(菊池南中)



優勝した旭志中学校チーム